

始業日（7月22日）

夏休みが終わり、元気な子供たちの声が学校に戻ってきました。

各教室の黒板には、子供たちを迎える先生方からのメッセージが書かれていました。



様々な立場の子供たちが互いによさ、影響力を発揮し合い、全ての子供たちが輝きがんばる姿への期待、特に運動会プロジェクトに向けての担任の先生方の気持ちが伝わってきます。

運動会への取組も、初日からはりきってがんばっていました。



みんなで考えたり話し合ったり、間違えたり失敗したり、喜んだりしながら、みんなで成長する楽しさがたくさん見えることを、私も楽しみにしています。

今日は、教育実習生の先生方との出会いもありました。



中休み、グラウンドの様子を見ると、普段あまり外に出ていない子たちの姿がちらほら見えました。



実習生の先生方がいるから、外にでてみようかな？と考えた子もいたのかもしれませんが。小さなことですが、出会いや環境の変化は、子供たちにとって新しいチャレンジのきっかけになるのかもしれませんが。今日の出会いが子供たちにとってプラスになるよう、私たちも支えていきたいと考えています。

さすが6年生、実習生の先生方を交えて、上手に楽しく遊んでいますね！



保護者の皆様には、新型コロナウイルス感染症予防の取組について重ねてお願いをしているところですが、今後も運動会に向け、様々な面でご協力を仰ぐことになろうかと思っております。制約の多い中であっても、子供たちが達成感を感じ、成長につながるよう努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

「運動会臨時プロジェクト」募集中です！！

不審者対策訓練～教職員（8月16日）

夏休み中に、警察の方をお招きして、不審者が学校に侵入してきた場合を想定した訓練を実施しました。不審者の侵入が明らかになった時、どのように校内に知らせるか、警察への通報、さすまたなどの防具を用いた対応、子供たちの避難の想定などを見ていただきました。



防犯上、詳しい内容は記しませんが、先生方のチームとしての動きや子供たちが身を守るための動きの想定などについて講評していただき、よさと課題を明らかにすることができました。

訓練の後は、警察の方からの講話を聞き、マニュアルの大切さと臨機応変な対応、身を守るためのふるまい方、どこにどのように避難するかを明確にしておくことの大切さについて、改めて確認しました。



もしもの時に、どのように身を守るのか、子供たちが自分の頭で考えて行動することができるよう、この経験を今後の避難訓練に生かしていきたいと考えています。